

令和6年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用企業(特許)

株式会社 L I X I L

取締役 代表執行役社長 兼 CEO 瀬戸 欣哉

企業概要

<https://www.lixil.com/jp/>

所在地：東京都品川区西品川1丁目1番1号
大崎ガーデンタワー

設立：1949年

資本金：68,530百万円

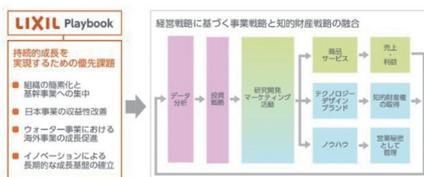
従業員：55,624人

事業概要：ウォーターテクノロジー事業(水回り設備、タイル建材類等)、
ハウジングテクノロジー事業(金属製建材、木質内装建材類)



受賞のポイント

- ①知財部門を「管理屋から戦略屋」の位置づけとして5年間で計画的に組織を強化し、グローバル組織に(2024年1月)。知財戦略の目標を「長期にわたる事業優位性と高収益性を実現する競争力の維持」に設定。経営戦略に基づく事業戦略を強化し、事業戦略の課題を解決する、事業戦略と統合された知財戦略を策定・実施。経営戦略・事業戦略・研究開発戦略の策定を支援するIPランドスケープを年に40テーマ程度実施。意思決定のエビデンス等に活用。
- ②2011年に国内の5社が統合して誕生した当初から「LIXIL Inventor Award」を創設し、各事業部門から選出された発明を表彰。表彰式にはCEOを含む経営幹部が臨席し、発明者と対面で意見交換するなど、発明者を讃える文化が醸成。
- ③日本で開発したタッチレス水栓やシャワートイレ等の技術や知財を海外に移転して製品展開するなど、地域やブランドを超えた事業シナジーの発揮にも積極的。
開発途上国向けの簡易式トイレシステム「SATO」は、知財を現地パートナーにライセンス供与し、地域住民による経営を促進。バングラディッシュで黒字化を達成するなど、自律的かつ持続可能な衛生環境の改善を実現。



当社のグローバル知的財産戦略
(https://www.lixil.com/jp/investor/strategy/ip_index.html)



「LIXIL Inventor Award」表彰式の模様



キッチン用タッチレス水栓「ナビッシュ」



世界の衛生環境を改善する「SATO」